

自分の遺伝子が生き残り易い性質の遺伝子は増えていきます。この基本的な考えで色々と仮説が考えられます。

仮説は自由に発想してよいと思いますが、検証は科学的にする必要があります。

自由に仮説を立て、実験とシミュレーションで一つ一つ検証していきたいと思います。

1. 既に検討されている仮説例

- おばあちゃんが孫の世話をし、遺伝子の生き残りを助けている。
- 人は他人の評判を生まれつき気にする。
- 人は裏切り者を見つける機能が進化してきている。
- 文化は伝わるのに時間がかかる。
- 人は公平に扱う考えを生まれつき持っている。
- 短距離に得意な遺伝子は色の濃い肌の人に多い
- 模倣の学習能力は環境変化が少ない時、新規発想の学習能力は環境変化が激しい時に進化しやすい。
- ヒップとウェスト比が 0.7 の女性が好まれる。

2 新しい仮説例

- 美しいものは 近づく事で自分の遺伝子が増えるものです。
- 正しいとは 自分の遺伝子が増えていく行いです。
- 顔の目や耳鼻の配置は 一番 遺伝子が生きて行くのに有利な配置です。
- 平均顔は均整がとれ、遺伝子が生きて行くのに有利な顔になります。
- 縄文人と弥生人の混血の日本人は血液型と性格はある関連性があります。
- 人には一瞬で判断できる便利な機能があります。顔の好き嫌い、腕力の強弱、食べたものの有害無害
- 夜道が怖いのは昔 夜 猛獣に襲われた名残りです。
- 鳥や蛇が怖いのは昔 鳥や蛇に襲われた名残りです。
- 子供が人見知りするのは 昔 洞窟かで他人に襲われた名残りです。
- 高い所が怖いのは昔 人類が樹上生活していた時の名残りです。
- 家庭菜園が楽しいのは 作物を作ることが遺伝子の生き残りを助けたからです。

- 旅行が楽しいのは、新天地で新しい食べ物を見つけることが遺伝子の生き残りを助けたからです。
- 人が収集を楽しみにするのは 少し違った ものをたくさん集めることが 遺伝子の生き残りを助けたからです。毒のない種類の植物を収集。
- 美しい景色を感じるのはその場所が、昔集まることで遺伝子の生き残りを助けた場所です。
- 良いことは自分の遺伝子が生き残るのを助ける行いです。
- 良いことは生まれながら知っています。
- 戦争は 遺伝子が生き残るのに有利な条件があります。
- スポーツの応援に熱中するのは集団が戦い勝つことが遺伝子の生き残りに貢献したからです。
- 努力すれば報われることがあり、努力させる気持ちが進化し来ています。自由主義経済がうまく言った理由です。
- 昔の人類がよく行ってきたことをやりやすく、好きになる様に進化しています。今の性格は昔の生活を蘇らせます。
- 女性の方が生まれつき匂い、味、音などの感覚に男性より優れている人が多いです。

- 女性の方が男性より、生まれつき少しの雨でも傘を差す人が多いです。
- 女の子はままごと遊びが生まれつき好きです。
- 女性の方が男性より、生まれつき買い物が好きな人が多いです。
- 女性と男性では嫉妬の感覚が違います。女性は男性の他の人の世話、男性は女性の他の人との配偶を嫌います。
- 美しい絵画の絵は近づく事で遺伝子が生き残り易くなった景色です。
- 「美しい」の規則を見つけ、極限を取ると究極の美が得られます。
- 美しい音楽とは 音のする所に集まると遺伝子の生き残りに役立つ音です。
- 楽器は 美しい、悲しいなどの自然の音を再現したものです。
- 血液型の地域による違いはボトルネックによります。
- 苦みを感じる遺伝子のバラツキもボトルネックの役割の方が大きいです。
- 新し物付きの遺伝子のバラツキは淘汰圧の割合が大きいです。
- 新規考案の力は西洋に多く、模倣の力はアジアに多いのはホモサピエンスの移動で、地球を水平に移動したか、垂直に移動したか

の違いです。垂直の方が環境変化が大きく、新規発想の遺伝子の進化に有利です。

■ 日本人に赤信号で渡れば怖くない人が多いのは、真似する遺伝子の影響が大きいです。

■ 人が飽きるのは、ある部分的な所を集中しつかう疲労を防ぐためです。

■ 長い休み後に自殺する子供が多いのは、人と会話することが生き残りに大事なことに反するからです。

■ いじめが 自分の遺伝子を残りやすくする条件があります。

■ 受験でパニックになることが極めて不利になる受験生が多数います。

■ 男性と女性はほぼ 同じぐらい相手を選び好みします。

■ 出世したい人が多いのはランクが上がると遺伝子の生き残りに有利になるためです。

■ 日本人が年功序列や努力を重んじる人が多いのは文化です。

■ 色白の女性が好まれるのは遺伝子が増えやすくするためです。

■ 派閥を作ることが自分の遺伝子の生き残りを助けます。

■ 人は人の評判を非常に気にするのは遺伝子によります。故に人は

皆ええカッコいいです。

- 旅の恥のかき捨ては評判を気にする遺伝子によります。
- 恩に感じる遺伝子があるため、贈収賄は中々なりません。
- 自慢話が多いのは自分を良く見せる遺伝子によります。
- 縄張りは自分の遺伝子が生き残るのを助けます。
- 手柄の多いのは自分の遺伝子の生き残りを助けます。
- 日本人は努力に応じて配分、西洋人は結果に応じて配分の感覚が多いのは遺伝子によります。
- がんや認知症が今も多いのは、年を取ってから発症する病気は淘汰されにくいからです。
- 人の寿命は自分の遺伝子が一番生き残り易い時間で決められています。
- 物忘れは 遺伝子が生き残るのに丁度良い記憶をするように進化してきています。
- 熟年夫婦は一緒にいることで遺伝子の生き残りを助ける条件が薄くなっている場合があります。
- 文化と遺伝子は至る所で共進化している例が見られます。
- 文化が 4-5 万年前に大発展したのは人口増加で突然変異が増え、

学習能力が飛躍的に進化したことによります。

- 人の能力は必要な時代と共に進化し、別々の脳の場所にしまわれています。脳が新しく作られ、増えて行っています。
- 環境変化が大きいほど進化の速度は大きくなります。脳も大きくなるか表面積が増えます。
- 脳は出産のためにある大きさ以上にはできませんが、内部では表面積を増やしています。
- 産業革命で爆発的な人口が増え、少し遅れた文化の伝達で人口が減少していきました。
- 恥のかき捨ては 旅行したときに多い。